令和5年度 ちはら台地区社会福祉協議会 事業報告 全体会議及び全体行事

全体会議及び全体行事			
活動部門	内容		
総会	年1回 令和5年4月30日 (日) コミュニティセンター		
理事会	第1回 令和5年7月9日(日) 支所会議室		
	議題 「社協演奏会」開催等について		
	第2回 令和5年10月1日(日) 支所会議室		
	議題 「福祉の集い」の実施等について		
	第3回 令和6年4月7日(日) 支所会議室		
	議題 令和6年度総会議案等について		
役員会	第1回 令和5年11月11日(日) 社協事務所		
	議題 令和6年度日程・子どもの見守りについて、		
	第2回 令和6年1月6日(土) 社協事務所		
	議題 子どもの見守りについて		
部会連絡会議	第1回 令和5年6月4日(日) 支所会議室		
	第2回 令和5年9月10日(日) 支所会議室		
	第3回 令和5年12月3日(日) 支所会議室		
	第4回 令和6年2月18日(日) 支所会議室		
第2層協議体会議	第 1~2 回 部会連絡会終了後実施 支所会議室		
地区行動計画策定委員会	第4回部会連絡会終了後実施 支所会議室		
市社協評議員会	令和 5 年 6 月 23 日 (金) 令和 6 年 3 月 27 日 (火)		
地区社協演奏会	令和5年7月29日(土) コミュニティセンター		
福祉バザー	令和5年11月4日(土) コミュニティセンター		
ちはら台福祉のつどい	令和 5 年 11 月 19 (日) コミュニティセンター		
	令和 5 年 5 月 30(火)、7 月 25 日(火)、9 月 26 日(火)、11 月 28		
会)	日(火)、令和6年1月30日(火)、令和6年3月15日(金)		
地位之体のス件の目立りな			
	令和5年7月9日(日)~令和6年3月31日(金)		
動)	ATT A TT		
見守り訪問員会議	令和 6 年 3 月 31 日 (日) 《宋·杜台 44 6 周 6 = # 37 6		
災害・救急救命事業 	災害・救急救命関係講習会		
	令和6年2月3日(土) コミュニティセンター		
小吕	令和 5 年 3 月 2 日(土) 南房総市		
役員研修会 広報活動	広報誌「かずさのみち」年2回発行		
/公郑伯男/	A TK ii		

令和5年度 ちはら台地区社会福祉協議会 部会別事業報告

総務部会

部会名	総務部会	部会長	古沢裕之	
部門定例会議の開催 ・定期総会、理事会、部会連絡会議・・・全体事業報告の通り開催 ・各会議の議事録の作成 ・総務部会 毎月1回第4土曜日に開催 年12回				
取組内容	イベント等の開催 ・演奏会 7月29日実施(マンドリン演奏会) ・福祉バザー 11月4日(土)開催 ・福祉のつどい 11月19日(日)開催 ・防災・救急救命講習会 令和6年2月3日開催 ・役員研修会 令和6年3月2日開催 各部門の調停業務 ・各部門の予算確保と決算の確認 広報紙「かずさのみち」作成発行 ・6月、3月発行			

直接支援部会

部会名	直接支援部会	部会長	立石裕子	
取組内容	① 部会会議 窓口担当者会議 (6回開	催)5/23・7/29・9	/26 · 11/28 · 1/23 · 3/19	
	たすけあい隊直接支援者会議(2回開催)			
	7/29 「介護予	防と車乗降時の注意	意点」	
	2/17 「情報共	有と支援者間の交流		
	② 取り組み事業及び実績			
	・たすけあい隊受付窓口・・・窓口開	崔日:240日 担当	当者人数:18 名	
	・相談支援・・・ 30件 (転送電	話・訪問での相談	も含む。)	
	今年度は訪問しての相談・利用登録が増えている。			
	・直接支援・・・ 254件(預かり7件、付添い222件、家事22件、代行3件)			
	利用者数:39名 支援者数:22名			
	※窓口開催時間:(月)(火)(木)(金)(土)10:00~12:00			
	※窓口時間外:転送電話(携帯)で対応			
	③ 窓口以外での活動			
	・10/24 第 2 層協議体フォローアップ研修会(ウエルシア)実践報告			
	・1/15 日常生活支援交流会(市社協会議室)実践報告			
	・1/23 第 2 層協議体フォローアップ会議(ウエルシア)状況報告			
	相談窓口 直接支援			
	・日常生活の中での困りごとなどの	・コロナ・インフ	アルエンザへの感染に気	
	相談を受け、「直接支援」、関連する部	をつけながら、支	で援を実施している。	
会または「関係機関」などへ紹介。・コロナ以前からの利用者に加え、新				

・月1回(第3土曜日)「福祉の総合相談会」として、地域包括支援センター、中核地域生活支援センター、市社協、民生委員と連携し開催。(12回開催 相談数

7件)

・各専門機関への相談に伴い、たすけ あい隊支援と連動して登録、支援に繋 がった例もあった。 での登録者がとても増えた。

- ・免許返納による病院や買い物の付添い 支援、また掃除、電気器具の交換など家 事支援の依頼が以前より多くなった。
- ・児童支援部会との協働の「ママレスキュー」活動が始動し支援が増えている。
- ・その他、包括支援センター・見守り支援部 会や児童支援部会、民生・児童委員等と の連携も増え、相互に情報交換や相談・ 支援につながっている。

見守り支援部会

部会名	見守り支援部会	部会長	金子 隆由	
	①部会会議			
	・4月~3月まで各月1回開催(但し8月、1月は休会)			
	・見守り対象者を定期的に訪問し部会で情報を共有した			
	・3 カ月毎に1回、安心訪問結果の報告書提出			
	見守り総回数 573 回(令和 6 年 3 月末現在)			
取組内容	②安心訪問員活動養成講座			
	③学習交流会			
	・市社協主催の見守り支援事業交流会に参加			
	・県主催の見守り研修会に3名が参加			
	・フォローアップ研修 6/17 20名参加、包	2括支援センク	ター講師による	
	・	市社協担当者	行講師による	
	④情報交換			
	・市社協及び地域包括支援センターの担当者に定例部会に参加いただき			
	情報交換を図った			
現況	・見守り対象者:20名(令和6年3月末現在)			
	・安心訪問員認定者:23名(市原市認定者)			
課題	・独居高齢者が増加する中で、いかに対象者の発掘拡大をしていくか。			

児童支援部会

部会名	児童支援部会	部会長	河本 千鶴代		
取組内容	(1) 取り組み				
	①子育て中の親子が自由に参加し、相互に交流がはかれる場の提供				
	②子育て相談支援並びに情報の提供				
	(2) 事業展開:親子交流,集いの場提供・子青	ずて相談窓口支	援,情報提供		
	・『子育て広場』『広場のびのび』『すまいる』の運営・子ども向け公演				
	子育て広場				
	(1) 部会会議: ①定例部会 12 回開催 ②行	亍事準備会を 実	施		
	(2) 活動報告:年間計画で毎回異なる企画を立て	て、親子に楽	しんでもらった。		
	感染症拡大予防措置を行いながら開催。				
	① 第2木曜日10時~11時半 計10回開催(8,1月は無し)				
	② 場所:ちはら台コミュニティセンター・農園				
	③ 参加者・・親子延べ 236 名 (12 月クリスマス会別掲)				
	すまいる				
	(1) 部会会議:①定例部会(奇数月第2水曜日6回開催)				
	(2) 活動報告:水の江小学童保育室で感染症拡大予防に気をつけながら、親子で遊べ				
	る場の提供・運営をした。				
	①毎週火・金曜日 10 時~12 時 計 67 日開催				
	②場所:水の江小学童保育室・ちはら台コミュ	ニティセンタ	一(夏季休校中)		
	③参加者・・親子延べ 224 名				
	広場「のびのび」				
	(1) 活動報告:感染症拡大予防に努めながら、親子で大きく動いて遊べる場の提供・				
	運営をした。				
	①毎月第1·3月曜日10時~11時半 計20回	開催			
	②場所: ちはら台コミュニティセンター ④ 参加者・・親子延べ368名				

【3事業合同開催行事】(コミセン共催)

1,『親と子のための講演会"子どもの心がうごく絵本の読みきかせ"』

講師:上甲知子さん

- ・5月21日(日) ちはら台コミュニティセンター2階会議室
- ·参加者 20 名
- 2, 『公演"風の一座 おばけたんぽぽ"』劇団風の子
 - ・7月23日(日) ちはら台コミュニティセンター2階会議室
 - ·参加者 61 名
- 3, 『クリスマス会』
 - ・12月14日(木) ちはら台コミュニティセンター2階会議室
 - ・「サンタさんに会いに行こう」20人1グループ4グループの入れ替え制で、 サンタクロースから順次プレゼントを手渡した。
 - ·参加者 143 名

高齢者支援部会

	文货部会				
部会 名	高齢者支援部会	部会長 秋山 廣志			
部会目標	地域高齢者のコミュニケーションを図り、健康増進と生きがい造りを推進するとともに、地域での孤独化を防ぐ。				
取組 事業	① 茶話会1(年10回)	話会1(年10回) ② 茶話会2(年12回)			
事業名	ふれあい広場(茶話会)	事業名	憩いの広場 (茶話会)		
責任 者	柏原 裕子	責任 者	若林 弘子		
会員 数	登録者数 33名 支援者数17名	会員 数	登録者数 38名 支援者数 13 名		
実施 会場	コミセン第1、2会議室	実施 会場	コミセン第 1、2 会議室(憩いの広場) 視聴覚室(カラオケ)		
実績	実施時間:10:00から11:30 いずれも木曜日に実施 (5年) 参加者+支援者 内容 4.20 18+15=33 かずさの道散策 5.18 25+13=38 ボッチャ 6.15 19+14=33 七夕飾りの折り紙 7.20 16+15=31 七夕祭 輪投げ 9.21 14+15=29 ふるさとビンゴ 10.19 20+14=34 秋季運動会 11.16 18+16=34 手作り壁掛け 12.21 20+15=33 クリスマス会	実績	実施時間:13:00~14:30 14:30~17:00(カラオケ) いずれも木曜日に実施 (5年) 参加者+支援者 内容 4.06 16+11=27 茶話会・脳トレ・カラオケ 5.04 19+11=30茶話会・脳トレ・カラオケ 6.08 14+11=25茶話会・脳トレ・カラオケ 7.06 20+13=33茶話会・脳トレ・カラオケ 8.03 16+13=29茶話会・脳トレ・カラオケ 9.07 19+12=31茶話会・脳トレ・カラオケ 10.12 23+11=34茶話会・脳トレ・カラオケ 11.02 18+12=30茶話会・脳トレ・カラオケ 12.07 26+13=39茶話会・脳トレ・カラオケ 2.01 21+11=32茶話会・脳トレ・カラオケ 3.14 23+16=36茶話会・脳トレ・カラオケ 〇脳トレ、茶話会など。希望者は会終了後 カラオケを楽しんだ。 *12月はクリスマス会実施し、プレゼントした		
	合計 353人		5.04 8.03 11.02 2.01 ○慰労会 令和 6.1.29 ・延べ参加人数(4月~3月)236人 ・延べ支援者数(4月~3月)144人		
			合 計 380人		

障がい者支援部会

障がい者支援部会							
部会名	障がい者支援部会	部会長	樋口 誠一郎				
部会目標	障がい者が健常者と一同に集い、ユニバーサルースポーツ、ライブコンサート、 車椅子者映画鑑賞会、野外活動を通じて障がい者の心と体の健康維持・向上を図 り、障がい者間の連帯を強化する。						
取組內容							
	② 虹の会 会場:コミセン第1~3会議室	③ ユニバーサルス会場:コミセン体	スポーツを楽しむ 育室、ちはら台公園多目的				
	13:00~16:00 1.第60回 6月25日18名 2.第61回 9月24日17 3.第62回11月26日17名 「第11回ちはら台ボッチャ選手権 大会」車椅子者が感動のプレイ。 4.第63回、1月28日33名 5第64回虹の会・.第11回ふれあいコンサート2月25日(日) 47名	スポーツ広場 12:00~16:50 1. モルックを楽しもう(ちはら台公園) 1) 第4回 5月5日50名 2) 第5回11月11日(日)101名 2. ユニバーサルマルチスポ(コミセン体育室1)第21回8月5日5名 2)第22回9月10日都合により休止 あ 3)第23回2月11日15名					
	 ④ 野外体験 実施地:大網不動岩海岸野外用車いす: HippoCampe 7月18日(日)9:10~15:00参加者:部会員4名、車椅子者の参加はなし、部会員が相合に騎乗し、HIPPO CAMPEの操縦機能を確認し、操作の習熟向上を図った。同時に「人力」の機能を確認した ⑥ カフォン教室会場:パークシティリスニングルーム月1回、土曜日:13:30~15:30月1回 フルート、ギター、カフォン、タンバリンで練習した。曲目は「コンドルは飛んでいく」、『一人の手』他4曲、9月24日第61回虹の会で第2回フルート、ギターとアンサンブル。 	⑤ 車椅子者映画鑑賞会 コミセン視聴覚室 13:00~17:00 第 12 回 5 月 21 日 (火)『Odessey』8 名 第 13 回 10 月 22 日 (日) [天使のくれた時間 8 2 年 第 14 回 3 月 24 日 (日)【テロマエ・ロマ 15:00 オ は の の					
成果と課題	 車椅椅子者が積極的にユニバーサルスポーツに取り組み、自身の技量を向せプレイに喜び、感動を感じて、心、身体の健康の向上を勝ち得た。 ユニバーサルスポーツ「モルック」が大人気となり、ラクビー場でのプレ大興奮し、交流を深めた。練習会増加の要望があり、2024年度増やすことる 「障がい者へ音楽」をモットーに、カフォン(西洋太鼓)を通して障がい音楽に取り組む機会を設け、まずは車椅子者の演奏実現に取り組み、小6がカフォンに挑戦した。 活動への参加者増大に案内用通信費が増大したので、経費節減の目的でコン広報誌「ちはら台」へ掲示し活動情報をちはら台の人々へお届けする。 						

小域福祉ネット部会

部会名	小域福祉ネット部会	部会長	高槻幸子	
部会目標	「市原市地域福祉計画」や「市原市地域福祉活動計画」が目標とする、地域住民			
	の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるる	まちづくりを	目指すため、地域の各	
	種団体(自治会、民児協など)と連携・協働	種団体(自治会、民児協など)と連携・協働しながら小学校区単位において住民		
	の日常生活を支える視点に基づく地域福祉活動の推進に努める。			
取組内容	(1) 地域主体の子どもの見守り強化事業の推進			
	・市原市のモデル地区として3年目の活動を推進			
	・訪問員研修会を開催 7月9日			
	・21ケースのご家庭を対象に1か月1回程度、2人一組で訪問を実施			
	・他市からの転入児も含め、地域主催の親子イベントの案内も行った			
	(2) 小学校区ごとに自治会・民児協・地区社協の顔合わせ会を実施 6月25			
	日			
	(3) こどもの安全・安心を守る活動の推進			
	交通安全推進隊の活動に協力し、安全対策の取り組みを実施			
	(4) 桜小学校区で世代間交流会を実施 9月30日			
課題	・小学校区ごとの各種団体との情報交換の	充実と地域で	がくりの模索、活動	